

平成23年度決算

お知らせコーナー

市は皆さんが納めた税金をはじめ、国・県の補助金や借入金などを基に行政運営を行っています。市が平成23年度にこれだけの費用をこのように使ったかを、市の決算としてお知らせします。

◆一般会計決算

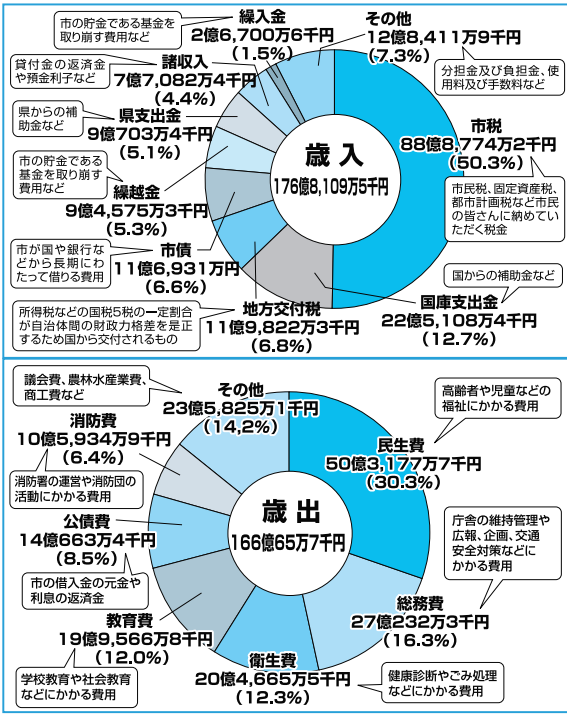
平成23年度の一般会計決算は歳入(収入)が176億8,109万5千円(市の貯金である財政調整基金の取り崩し2億1,541万2千円を含む)、歳出(支出)が166億65万7千円でした。

◆歳入(地方交付税が増加)

歳入全体では、平成22年度と比較して1億2,089万9千円(0.7%)増加しました。民生費では子ども手当に掛かる支出増などにより、平成22年度に比べて2億7,837万9千円(5.9%)増加しました。市の借金返済のための費用である公債費は、償還が終了した事業があったことから1億3,799万9千円(2.5%)増加しました。税収の少ない自治体に対して

◆歳出(公債費が減少)

歳出全体では、平成22年度と比較して1億2,089万9千円(0.7%)減少しました。民生費では子ども手当に掛かる支出増などにより、平成22年度に比べて2億7,837万9千円(5.9%)増加しました。市の借金返済のための費用である公債費は、償還が終了した事業があったことから1億3,799万9千円(2.5%)増加しました。税収の少ない自治体に対して



- 児童保育所事業 4、239万9千円
- 入所を希望する児童の増加に対応するため、白井第三第二児童保育所の増設工事を行いました。
- 中学校施設改修事業 1億2,384万3千円
- 災害時の避難場所に指定している白井中学校体育館の耐震補強工事に併せて、トイレ改修やバリアフリー対策、設備改修などをを行いました。
- 【安心して暮らせるまちを築く】
- 障害者雇用・就労支援事業 153万円
- 障害者の自立を促すため、職業体験の機会や就労支援員の配置など、一般就労に向けた支援体制を整備しました。
- 地域防災計画推進事業 114万9千円

- 健康で暮らせるまちを築く
- 感染症予防事業 7,771万4千円
- これまでの予防接種事業に加えてH1N1(フ)ワクチンや小児用肺炎球菌ワクチン、HPV(子宮頸がん)予防ワクチンの接種費用を助成しました。
- 【元気に活躍できるまちを築く】
- 農産物ブランド化推進事業 142万1千円
- 農産物の付加価値を高めながらブランドの強化を図るため、生産者などによる国内外での販路拡大や販促促進活動に対して支援しました。
- 中小企業活性化支援事業 30万円
- (仮称)白井市産業振興条例を策定するため、条例策定検討委員会の設置や市内産業の振興

- 環境基本計画推進事業 30万円
- [みどり豊かで快適なまちを築く]
- 環境基本計画推進事業 30万円
- 健全で良好な環境を保全・維持するため、平成24年度を初年度とする第2次環境基本計画の策定に取り組みしました。
- 市道維持修繕事業 1億4,409万7千円
- 損傷の著しい舗装や排水設備などの補修を行いました。
- 【そのほかの事業】
- 事業仕分け事業 103万5千円
- 市が行っている事業の必要性や実施方法などについて公開形式で議論しながらさらなる行政改革の推進を図るため、また市民に対する説明責任を果たしながら職員の意識改革などを図るため、9事業の事業仕分けを行いました。

市の財産

平成23年度末で市が保有する土地や建物などの財産は、下表のとおりです(一般会計以外の財産を含みます)。

項目	数量
土地	960,429平方メートル
建物	148,035平方メートル
有価証券	3億7,226万円
出資による権利	3億9,967万3千円
自動車	65台
基金	
土地	42,912平方メートル
現金	42億3,379万8千円

○ 社会体育施設管理運営事業 1,151万9千円

富士のろばの閉鎖に伴い、富士中予定地を開放するための施設整備や中木戸クラウンド照明灯の改修工事を行いました。

○ 東日本大震災対策事業 3、867万8千円

福島第一原子力発電所の事故に対応するための放射線量測定や除染用資機材の購入、農産物の検査や小・中学校、市民プールの水質検査などを実施しました。

1・2 財課課財政班 内線333

地方債の残高

地方債は、将来にわたって市民が利用する道路や公共施設の建設などの費用を、現在の市民だけでなく将来の市民にも負担してもらうことが公平である場合に、地方債の借り入れについて県の同意が得られた後に国などから借り入れる市の借金のことです。

一般会計の平成23年度末地方債残高は下表のとおりです。

区分	平成23年度末	平成22年度末	差引
総務債	83億7,411万8千円	77億7,656万5千円	5億9,755万3千円
民生債	6億9,497万4千円	7億6,469万4千円	△6,972万円
衛生債	4億454万7千円	4億905万5千円	△450万8千円
土木債	2億704万円	2億1,745万5千円	△1,041万5千円
消防債	2,632万円	3,779万2千円	△1,147万2千円
教育債	34億8,475万9千円	39億7,976万3千円	△4億9,500万4千円
合計	131億9,175万8千円	131億8,532万4千円	643万4千円

※表中の「△」はマイナスを表します。

一般会計以外の決算について

平成23年度の特別会計および企業会計の決算は、下表のとおり5つの特別会計が黒字になりました。

※各表中の数値は千円未満単位を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないところがあります。

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業勘定	58億7,783万3千円	55億5,534万9千円	3億2,248万4千円
介護保険事業勘定	21億6,467万5千円	20億6,942万7千円	9,524万8千円
後期高齢者医療	3億5,245万4千円	3億4,955万6千円	289万8千円
下水道事業	9億5,801万8千円	8億8,941万7千円	6,860万1千円
学校給食共同調理場事業	5億43万1千円	4億9,317万円	726万1千円

事業名	歳入	歳出	差引	
水道事業	収益的取支	4億139万7千円	4億413万5千円	△273万8千円
	資本的取支	8,165万4千円	1億1,689万6千円	△3,524万2千円

※表中の「△」はマイナスを表します。

資本的取支の不足額は留保資金などから補てんしました。